

平成29年9月1日

教育委員会からの提言

『子供の小さな失敗を喜びましょう！』

島田市教育委員会 教育長 濱田 和彦

7月に「転んでも立ち上がれる子の育て方」という家庭教育の講演会が行われました。その中で、講師の水野達朗さん(家庭教育支援センター ペアレンツキャンプ代表理事)は、失敗や挫折から立ち直れる子供を育てることが、家庭教育の最も重要な視点だと話されました。

島田市教育委員会では、子供たちにしなやかな強さを身に付けて欲しいと願い、以下提言します。

記

1 子供の小さな失敗を喜びましょう。

子供の失敗を「成長するために必要なこと」と、大人が温かな視点をもてば、**失敗が成長の階段**になります。小さな失敗を喜ぶ大人の余裕が、失敗を恐れないたくましい子供を育てます。

※ 小さな失敗は、自立の第一歩です。失敗しない子は、立ち直る経験をしていない子です。失敗しないように手助けするより、失敗した後の立ち直りを支援することが大切です。

※ 失敗や挫折から立ち直る経験が多い子供は、不登校や引きこもりのリスクが低いと言われています。